

## 茨城県剣道連盟 第1回医学委員会

日時：2020年4月18日（土）15:00～16:30

参加：林 明人（委員長）、倉持利夫、石原 明、川嶋久恵、新澤 岳、藤田 聡、北沢真理子

茨城県剣道連盟：諏訪専務理事、早乙女事務局長

書記：草山美和子（以上10名）

### 議事：

1. 医学委員紹介：自己紹介（各委員の職業、専門分野、剣道歴など）

2. 医学委員会の活動内容について

（1）目的の確認（林委員長）

（2）構成メンバーの確認（林委員長）

（3）各方面での医学的サポートについての確認（林委員長）

ア. 全剣連との情報共有（全剣連への傷害、疾病の報告、他の都道府県との協力）

- ・医学委員会内での報告方法
- ・医学委員会への報告方法
- ・全剣連への報告
- ・新型コロナウイルスの感染状況について

イ. 健康安全に関する啓発活動 HPからの情報発信、講習、講演、広報誌の執筆など

- ・広報誌からの発信
- ・医療関係者内の連絡について

ウ. 試合などの大会やイベントでの教護サポート、試合での審判との連携など

- ・サポートの範囲、方法、内容について

エ. 強化でのメディカルサポート（アンチ・ドーピング指導を含めて）、トレーニングコーチとのフィジカルサポートの連携

- ・アンチ・ドーピング
- ・トレーニング方法、テーピング方法

オ. 傷害・疾病の実態把握のためのアンケート調査（剣道難聴など）

- ・岩手県の例
- ・アンケートの内容

- ・アンケートの配布方法
- ・県剣連のその他のアンケート

カ. 社会体育指導との連携 健康安全面からの啓発、普及など

- ・全剣連の図書（剣道医学救急ハンドブック第3版、剣道医学 Q&A 第3版、剣士のためのアンチ・ドーピングマニュアル）
- ・茨城県剣道連盟 医学委員会のハンドブック
- ・全日本剣道連盟との関連
- ・茨城県剣道連盟との関連

3. その他

(1) 次回の予定と今後の課題

- ・次回は5月下旬予定（詳細は別途）

(2) 検討事項

- 疾病・傷害フォームの検討
- 茨城県剣道連盟広報との連携
- 医療関係者による連絡網の設置検討
- フィジカルサポート（トレーニング、テーピングなど）アドバイザーの依頼検討
- アンケート内容の検討
- アンケート配布・回収方法の検討
- ハンドブック作成検討
- 県剣連役員への会議内容報告方法の確立
- 県剣連会員への会議内容周知方法の確立